第 10 回　木川小学校・西中島小学校・木川南小学校

学校適正配置検討会議　会議要旨

1　日　　時　　令和８年９月 25 日（金）　19 時 00 分から 20 時 09 分

2　場　　所　　淀川区役所 501・502 会議室

3　出 席 者

【委員】

青木 委員、東 委員、九鬼 委員、田中 委員、永井 委員、中村 委員、南條 委員、
西村 委員、宮本 委員、向井 委員、山本 委員

【学校】

岸本 木川小学校長、田原口 西中島小学校長、池田 木川南小学校長

【淀川区役所（教育委員会事務局)】

古川 淀川区担当教育次長、畑中 淀川区教育担当部長、四方 淀川区教育担当課長代理、
合田 教育政策課担当係長、吉岡 教育政策課係員

【教育委員会事務局】

総務部学事課　川村 学校適正配置担当課長、松下 学事課担当係長
指導部初等・中学校教育担当　河本 指導主事

4　議　　題

（１）開会
（２）統合までのスケジュールの確認と、前回（第９回）会議の振り返りについて
（３）児童数・学級数の推移課題について
（４）再編整備計画に関すること（学校名、校章、校歌、標準服等）について
（５）教育内容の充実
（６）その他
（７）事務連絡、閉会

5　会議資料

・委員名簿
・別紙１　適正配置検討会議　長期スケジュール（想定案）
・別紙２　前回（第９回）会議　主な意見と対応の考え方について
・別紙３　第９回木川小学校・西中島小学校・木川南小学校 学校適正配置検討会議 会議要旨
・別紙４　木川小学校・西中島小学校・木川南小学校の児童数 学級数の推移(推計)・想定する令和 10 年度学級編制例
・別紙５　統合後の木川小学校における標準服等について
・参考　木川小学校　標準服等一覧表

・別紙６　統合に向けた３校の交流活動について
・小学校の配置の適正化に関する検証報告書（概要版）

（１）事務局から説明
・合田教育政策課担当係長、川村学校適正配置担当課長から資料に沿って説明を行った。

（２）委員からの意見等の概要は以下のとおり。
【（３）児童数・学級数の推移課題について】
・令和 10 年度の１年生は 107 人で４学級とされているが、何人になると３学級になるのか。

【（４）再編整備計画に関すること（学校名、校章、校歌、標準服）について】
・公費負担となる場合、スカートとズボン両方を希望することは可能か。
・半ズボンと長ズボンは、どちらも通年使用することは可能か。
・統合後は半ズボン、スカート、長ズボンを自由に選択できるとのことだが、写真撮影や校外学習の際に学校から何か着用の指定はあるのか。
・長ズボンが標準服となった後は、他の品目と同様に市販の同等品による代用は可能か。また、市販の同等品について、生地や形状等の指定はあるのか。
・スカート、ズボン、長ズボンは生地に違いがあると思うが、その色合いや質感に見合った同等のものであれば構わないのではないか。
・児童自身の肌と生地の相性や着心地、各家庭の洗濯事情等もあるので、同等品は寛容に受け入れてほしい。
・制服ではなく、あくまで標準服なので、同等品の定義を学校が判断すること自体がおかしいのではないか。
・統合に向けて令和９年度に標準服を公費負担するための希望調査・採寸を行う際に、実物を見ることはできるのか。
・現在、木川小学校で標準の通学帽とされているキャップとハットについて、ハットは顎にかけられるゴムがついているが、キャップにはそれがなく、電車の風圧で飛んでしまう様子が見受けられる。

【（５）教育内容の充実】
・水遊びやプール学習による交流活動は児童から好評であったようだが、活動内容の特性上、他校の児童と会話する機会があまりなかったようなので、今後は子どもたちどうしがコミュニケーションをとれるように交流活動の内容を工夫できたらよい。
・プールでは水泳帽やゴーグルを着用しているため、お互いの顔がよく分からなかったようなので、今後、様々な交流を続けてほしい。

【（６）その他】
・学校と地域は一体となってコミュニティが形成されてきた経過があるため、閉校後は防災の面はもちろん、地域活動の拠点としての機能を残してほしい。

（３） 今後の対応

・委員からいただいた意見のうち、事務局からの説明や検討資料の提示、資料の修正が必要なものについては、次回の会議においてお示しする。